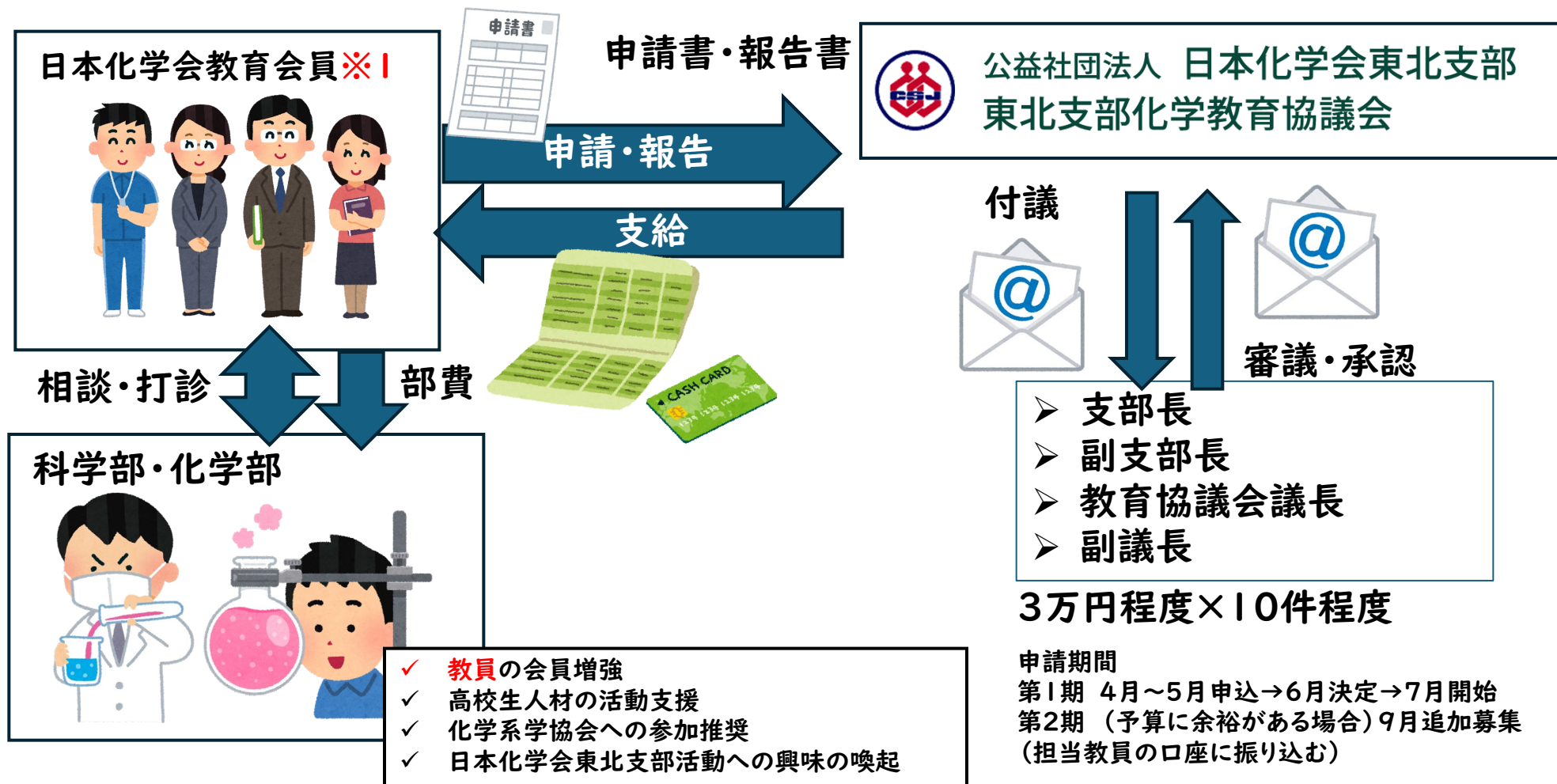


自発的な研究活動に必要な予算支援（実験消耗品など）（予算：30万円）



中等教育学校・高等学校では、総合活動や化学部での研究活動が行われている。実験検討などでは、ガラス容器、温度計、攪拌機、化学薬品、分析ツールなど、様々な物品が欠かせない。これらは全て消耗品であり、より良い化学実験においては、購入・交換が必要である。該当活動を指導・支援している教員が日本化学会東北支部会員であれば、上限30万円で予算申請をすることができる。申請内容に従い、化学教育協議会・議長、副議長、教育幹事数名からなる、本件対応WGにて審査を行い、採択された場合に予算を配分する。当該事業で実施した研究には、学協会での発表を推奨するものとする。※Ⅰ. 日本化学会東北支部会員（個人正会員等）の教員を含む。